

天白区がわくわくし

てんぱく2019



酔いがさめたら、うちに帰ろう。

浅野忠信 永作博美

原田真由美 野間浩一 藤原龍也 菅野美穂 志賀航之 坂口拓 丸山隆平
監督:鴨志田暲 脚本:鴨志田暲

やっとみつけた、どん底での希望。
それは“心の居場所”に帰ること。



アルコール依存症をのり越えた戦場カメラマン鴨志田穰と別れた妻・西原理恵子。
家族の絆がつむぎだす“大きな愛の物語”

© 2010 シグロ/パップ/ピタース・エンド

上映作品

よ酔いがさめたら、 かえうちに帰ろう。

やっとみつけた、どん底での希望。
それは“心の居場所”に帰ること。

アルコール依存症をのり越えた戦場カメラマン
鴨志田穰と別れた妻・西原理恵子。
家族の絆がつむぎだす“大きな愛の物語”

入場無料 申込不要 先着順

日 時

令和元年11月16日(土)

13時00分~16時00分(開場12時)

会 場

天白区役所 講堂

天白区島田二丁目 201

12時から、手作り小物・お菓子などの
自主製品の販売や作品の展示も行います。



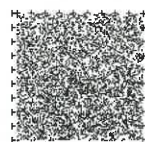
字幕、
音声ガイド付き、
多目的トイレ
あります

オープニング

わらとも
笑友による手話コーラス

やさしさに包まれたなら
パプリカ

【主催】天白区障害者自立支援連絡協議会・
天白区役所
【協力】天白区社会福祉協議会



音声コード



ホッとします「好きだよ、天白」

映画案内

よ 酔いがさめたら、 かえ うちに帰ろう。

カッコ悪くても、傷ついても、一緒に生きる。家族だから。

戦場カメラマンでありながら、戦地の実情よりも、カメラに笑顔に向けてくれる子供たちを好んで撮影した鴨志田穰。繊細で心優しい彼は、厳しい現実と向き合えず、世界各国を旅しながら、お酒に逃げる日々を過ごす。それは漫画家・西原理恵子と結婚し、子供が生まれても、変わらなかった。やがてアルコール依存症が悪化し入院。その経験をもとに入院生活をユーモラスに切り取った、自伝的小説「酔いがさめたら、うちに帰ろう。」を書き上げる。その後、治癒率が低い依存症を克服し、元妻・西原理恵子と子供たちが待つ“うち”に帰り、2007年にがんで亡くなるまでの約半年間を、家族と一緒に穏やかに暮らす。『毎日かあさん』などの西原理恵子の著書に“カモちゃん”の愛称で多く登場する。

オープニングの出演者の紹介

笑友（わらとも）…天白区内の障害福祉事業所に通う仲間です。活動のあいまに集まって、この日のために手話コーラスを楽しく練習しています。

自主製品販売の紹介

おちゃや、なんくる野並、日中活動支援センターてふてふ、ほっとはむ（50音順）
天白区手をつなぐ育成会（作品の展示）

自主製品とは 障がいのある方々が通所されている事業所の製品です。
今回はとてもおいしいオリジナルのパン、クッキー、ビスケット、デザインにこだわった巾着、かばんなどを提供します。

天白区障害者 自立支援連絡協議会とは…

障がいのある方の生活を地域全体で支えるために、それぞれの関係者が協働するしくみです。人と人、組織と組織を繋ぎ、それぞれの得意分野から知恵を出し合いながら、障がいのある方の生活を継続して支えていきます。この協議会は区役所、保健センター、社会福祉協議会、障害者基幹相談支援センター、障害者相談員、特別支援学校、関係施設、福祉サービス事業所、福祉団体など約100機関・団体（一部個人）で構成されています。



問合せ先

天白区役所 福祉課福祉係
天白区障害者基幹相談支援センター

Tel 807-3883 Fax 802-9726
Tel 804-8587 Fax 804-8585